

農地法第3条の3第1項の規定による届出書

令和 年 月 日

藤枝市農業委員会会長 殿

住所

氏名

印

下記農地（採草放牧地）について、 により を取得したので、農地法第3条の3第1項の規定により届け出ます。

記

1 権利を取得した者の氏名等

氏名	住所

2 届出に係る土地の所在等

所在・地番	地目		面積(m ²)	備考
	登記簿	現況		

3 権利を取得した日（相続の場合は被相続人の死亡日）

令和 年 月 日

4 権利を取得した事由

5 取得した権利の種類及び内容

6 農業委員会によるあっせん等の希望の有無 有・無

(記載要領)

1. 本文には権利を取得した事由及び権利の種類を記載してください。
2. 届出者の氏名（法人にあってはその代表者の氏名）の記載を自署する場合には、押印を省略することができます。
3. 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載してください。
4. 記の2の「届出に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載してください。
5. 記の4の「権利を取得した事由」には、相続(遺産分割及び包括遺贈を含む)、法人の合併・分割、時効等の権利を取得した事由の別を記載してください。
6. 記の5の「取得した権利の種類及び内容」には、取得した権利が所有権の場合は、現在の耕作の状況、使用収益権の設定(見込み)の有無等を記載し、取得した権利が所有権以外の場合は、現在の耕作の状況、賃借料、契約期間等を記載してください。
7. 記の6の「農業委員会によるあっせん等の希望の有無」には、権利を取得した農地又は採草放牧地について、第三者への所有権の移転又は賃借権の設定等の農業委員会によるあっせん等を希望するかどうかを記載してください。

(記載要領)

1. 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載する。
2. 届出を受理しない場合は、標題の「受理通知書」とあるのを「不受理通知書」とし、また、様式本文中「これを受理したので通知します。なお、本通知は権利関係を証明するものではないので念のため申し添えます。」とあるのを、「以下の理由により受理しません。」とし、その理由を記載する。
3. 農業委員会が届出を受理しない旨の通知をする場合は、不受理通知書の末尾に次のように記載する。

「〔教示〕

- 1 この処分不服があるときは、地方自治法（昭和22年法律第67号）第255条の2の規定により、この処分があったことを知った日から60日以内（処分があったことを知った日の翌日から起算します。）に、審査請求書（行政不服審査法（昭和37年法律第160号）第15条に規定する事項を記載しなければなりません。）正副2通を都道府県知事に提出して審査請求をすることができます（なお、処分があったことを知った日から60日以内であっても、処分の日から1年を経過したときは審査請求をすることはできません。）。
- 2 この処分の取消しの訴えは、この処分についての審査請求に対する裁決があったことを知った日から6か月以内（裁決があったことを知った日の翌日から起算します。）に、市町村を被告として（訴訟において市町村を代表する者は農業委員会となります。）、提起することができます（なお、処分についての審査請求に対する裁決があったことを知った日から6か月以内であっても、裁決の日から1年を経過したときは処分の取消しの訴えを提起することはできません。）。
- 3 この処分の取消しの訴えは、農地法第54条の規定により、この処分についての審査請求に対する裁決を経た後でなければ提起することができませんが、次の①から③までのいずれかに該当するときは、審査請求に対する裁決を経ないで処分の取消しの訴えを提起することができます。
この場合においては、処分の取消しの訴えは、処分があったことを知った日から6か月以内（処分があったことを知った日の翌日から起算します。）に提起することができます（なお、処分があったことを知った日から6か月以内であっても、処分の日から1年を経過したときは、処分の取消しの訴えを提起することはできません。）。
① 審査請求があった日から3か月を経過しても裁決がないとき。
② 処分、処分の執行又は手続の続行により生ずる著しい損害を避けるため緊急の必要があるとき。
③ その他裁決を経ないことにつき正当な理由があるとき。

記入例

この届出は相続発生（被相続人死亡）後 10 ヶ月以内に行うことになっておりますので、遺産分割協議や相続登記がそれまでに完了すればその際に提出してもかまいません

様式例第 3 号の 1

農地法第 3 条の 3 第 1 項の規定による届出書

令和〇〇年 〇月〇〇日

藤枝市農業委員会会長 殿

申請者は、相続をされる方（見込み含む）になります。

住所 藤枝市〇〇 ××

氏名 ×× 〇〇

印

下記農地（採草放牧地）について、相続により所有権を取得したので、農地法第 3 条の 3 第 1 項の規定により届け出ます。

記

1 権利を取得した者の氏名等

申請者の方の氏名・住所です

氏名	住所
×× 〇〇	藤枝市〇〇 ××

2 届出に係る土地の所在等

所在・地番	地目		面積(m ²)	備考
	登記簿	現況		
藤枝市〇〇×× 1 2 3	田	田	1,234	
藤枝市□□△△	畑	畑	5,678	

相続をされる農地を記入してください。
地番・地目・面積は被相続人の方あてにお送りした固定資産税の納税通知書の明細を参考にされると便利です。
農地（田・畑）以外の土地（宅地・山林など）については届出の必要はありません。

3 権利を取得した日（相続の場合は被相続人の死亡日）

令和〇〇年 〇月〇〇日

被相続人の死亡日が平成 2 1 年 1 2 月 1 5 日以前の場合は届出の必要はありません。

4 権利を取得した事由 相続

5 取得した権利の種類及び内容 所有権

6 農業委員会によるあっせん等の希望の有無 有・無

非農家等で耕作ができない場合は、農業委員会で貸し借りの紹介をできる場合がありますので、希望される場合は「有」に〇をつけてください。